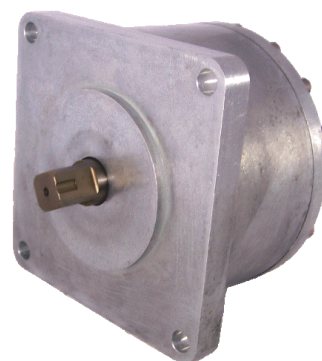


Kinetrol Rotary Dampers

KINETROL

イギリス「キネトロール」社製 ロータリーダンパー

回転運動の減衰、振動抑制、安定作動に!



- ダンピング方向は片方向、両方向の選定が可能です。
- 減衰力は固定式と調整式をご用意しています。



Distributor in Japan

日本総代理店



株式会社 三共商事

S-CRDタイプ

スペック

ダンピングレート

調節可能型

調整幅(±10%)

トルク調整は最高値から回転速度に応じて、およそ1:10の割合で下降変化します。調節ダイヤルには目安となる目盛りがついてあり、およその設定値が求められ、ロッキングスクリューによってロックすることができます。

最大許容トルク

7 Nm

(70kgf-cm)

最大シャフトエンドロード

89 N(873 kgf)

最大シャフトサイドロード

115 NN(1128 kgf)

使用温度範囲

0°-60°C

フリクショントルク

0.015 Nm(0.15 kgf-cm)

材質

シャフト

ステンレススチール431S29

ボディ

アルミニウム合金 LM25

重量

619g

□利用可能な粘性

350;500;1,000;2,000;5,000;

12,000;30,000;100,000;

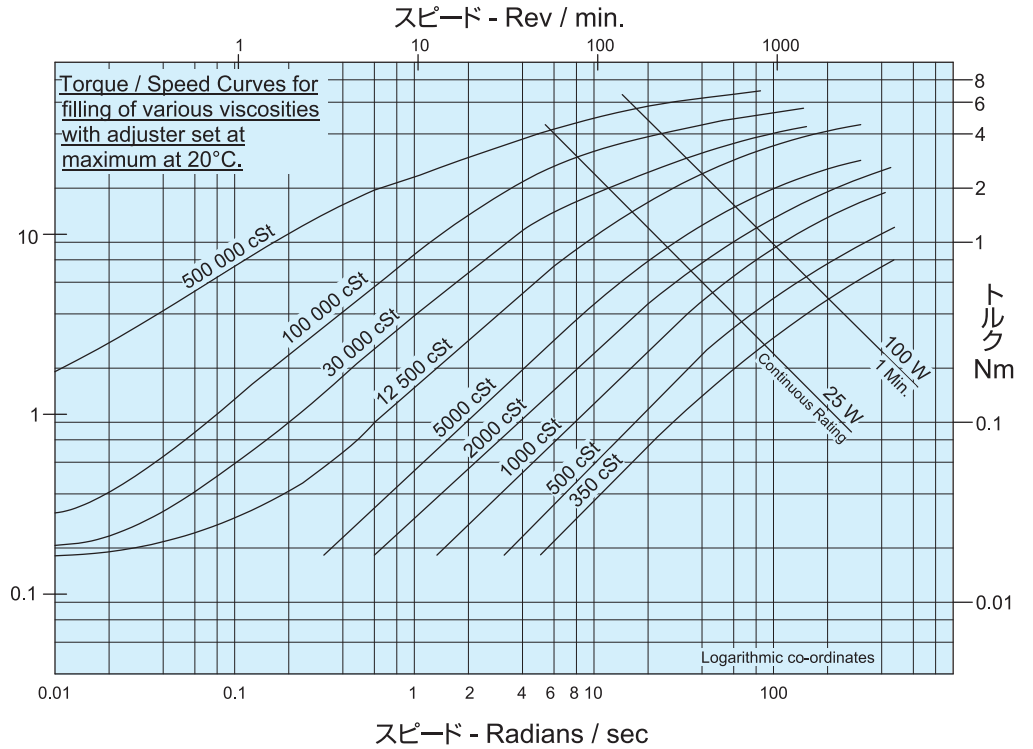
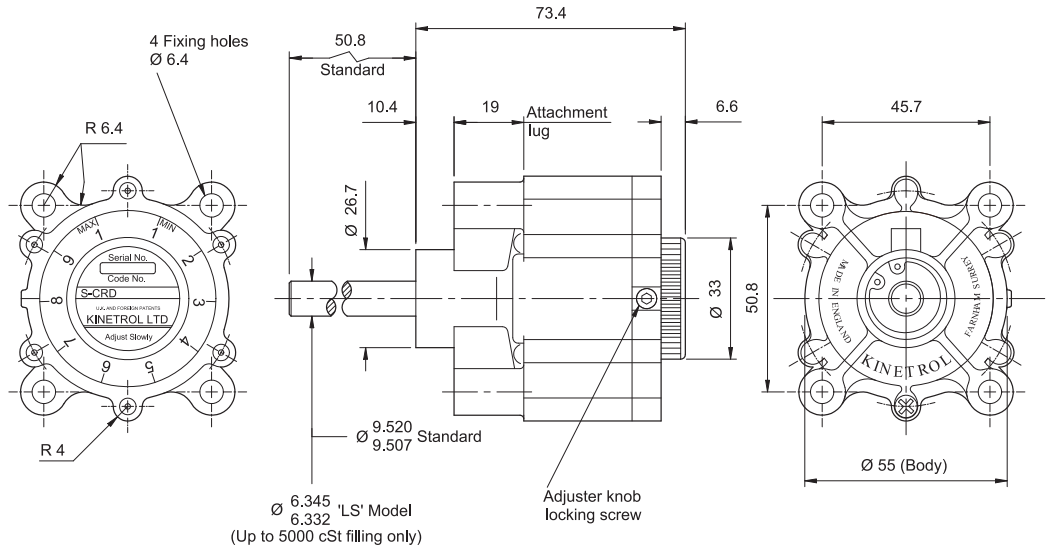
500,000 cSt.

グラフの曲線を参照することにより、流体粘性毎のトルク/スピードの仕様を把握できます。

□オーダーコード

S-CRD(シリコンオイルの粘度)

例:S-CRD-30,000cSt.



日本総代理店



株式会社 三共商事

お問合せは弊社営業部まで。

E-mail info@kksankyoshoji.co.jp <http://www.kksankyoshoji.co.jp>

本社 〒541-0042 大阪市中央区今橋2丁目2番2号 南都銀行大阪北浜ビル8階

TEL.06-6202-8121 FAX.06-6202-8127

東京支店 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町18番地

TEL.03-6206-4381 FAX.03-6206-4382

千葉営業所 〒260-0082 千葉県千葉市中央区蘇我1丁目12番19号

TEL.043-266-5601 FAX.043-266-7491

静岡営業所 〒422-0082 静岡県静岡市駿河区石田2丁目3番10号

TEL.090-5135-5171 FAX.054-288-0132



エコアクション21
認証番号:0000327

◆キネトロールロータリートルクダンパーは**高粘度シリコンオイル**密閉の精密回転型ダッシュポットです。シャフト回転時にスムーズな抵抗を与え、回転数に応じてダンピング力が変化します。大別して2種類の構造のダンパーをご用意しています。

①ベーンダンパー

- ◆決められた角度内を回転し高ダンピングが得られるため、繰り返し運動に適しています。
- ◆ダンピングレートはスピードによって変化しません。

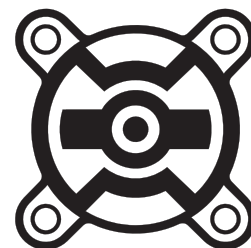


駆動角:
60度(モデルKD)
215度(モデルLA)
240度(モデルLB)
最大トルク:
28Nm(モデルKD)
40Nm(モデルLA)
160Nm(モデルLB)
545Nm(モデルLE)
640Nm(モデルLX)
960Nm(モデルLH)
最大ダンピング係数:
450Nm/rad/s(モデルKD)
300Nm/rad/s(モデルLA)
400Nm/rad/s(モデルLB)
12000Nm/rad/s(モデルLE)
18000Nm/rad/s(モデルLX)
180000Nm/rad/s(モデルLH)
調整機能付

密閉された内部をベーンが60度、215度または240度動く構造です。

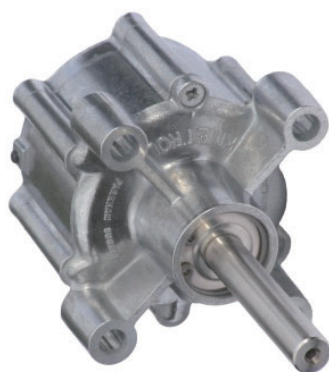
このタイプにはベーンにワンウェイバルブを装着した片側方向ダンピングと、ワンウェイバルブを装着していない両方向ダンピングがあります。

それぞれ、シャフト側から見て時計方向にフリーである片側ダンピング(FAC)、反時計方向にフリーである片側ダンピング(FC)両方向ダンピング(DD)の3種類をご用意しております。



②連続回転型ダンピング

- ◆低ダンピングで連続回転での制御に適しています。
- ◆ダンピングレートは回転速度によって変化します。

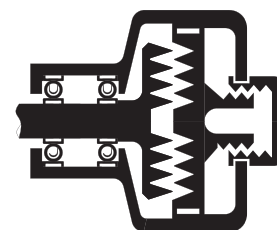


駆動角:
連続回転(規制角度なし)
最大ダンピング係数:
20Nm/rad/s (T-CRD)
調整機能付

多数の溝を設けた回転子と固定子との間でシリコンオイルがせん断される時に抵抗力を生じます。

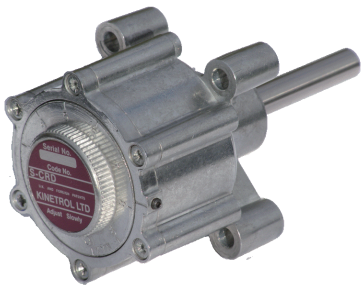
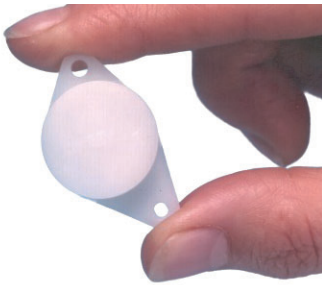
そして回転子と固定子の相対速度とシリコンオイルの動粘性係数とが組み合わせられて、種々のトルクが発生します。

また、調整機能の付いたモデルでは回転子と固定子の間隔を変えることで、せん断抵抗が変わり、より適正な調整が可能です。



用途

- 振動吸収
- 速度調整
- 衝撃吸収
- スリップ駆動
- 時間遅延機能



| | | | |
|---|------------------------------|---|--|
| <p>減速調整</p> <p>プーリー 連続回転型ダンパー 重量</p> | <p>ジニバルダンピング</p> | <p>テンションローラーダンピング</p> | <p>ステッピングモーターダンピング</p> <p>連続回転型ダンパー モーター</p> |
| <p>スイッチングコントロール</p> <p>高頻度の動作でもスイッチを押さない スイッチ</p> | <p>ギアバックラッシュ</p> <p>モーター</p> | <p>テープ巻取りコントロール</p> <p>連続回転型ダンパー モーター</p> | <p>ソレノイドダンピング</p> <p>ソレノイドバルブ</p> |
| <p>ローラーコンベアーダンピング</p> | <p>スプリングロードダンピング</p> | <p>コンベア脈動コントロール</p> | <p>ヨークコントロール</p> |
| <p>バイブレーションダンピング</p> | <p>高速ペーパーフィードダンピング</p> | <p>衝撃吸収ダンピング</p> | <p>インデックステーブル弾み防止</p> |
| <p>アンバランスウェイトダンピング</p> | <p>揺動回転コントロール</p> | <p>振り子ダンピング</p> | <p>カメラバン、チルト駆動ダンピング</p> |

■ シリコンオイルの温度特性

各、ダンピングレートは20度の場合を基準とした値です。シリコンオイルの温度が高くなると、ダンピングレートは低下します。温度が下がると、元のダンピングレートへ復帰します。

温度変化に対応し、ダンピングレートを保持する仕様は、特注となります。

温度が20度の状況下での、限界許容損失は以下の式で示されます。

(TL-TA) (TL-20)

TL=限界温度 TA=使用時温度

